



平成31年度一般会計予算案の概要

～光り輝く未来へ～



写真：久美浜湾・かぶと山からの日の出



海の京都



旬の京丹後



山陰海岸ジオパーク

平成31年2月
京丹後市



2020 丹後ちりめん
創業300年



平成31年度全会計予算規模

区分	平成31年度	平成30年度	増減額	増減率
一般会計	338億1,000万円	336億7,000万円	1億4,000万円	0.4%
特別会計(13会計)	185億5,780万円	200億7,670万円	▲15億1,890万円	▲7.6%
企業会計(2会計)	115億3,091万円	113億4,315万円	1億8,776万円	1.7%
合計	638億9,871万円	650億8,985万円	▲11億9,114万円	▲1.8%

※平成31年度からは簡易水道事業特別会計を廃止し、水道事業会計（企業会計）へ統合

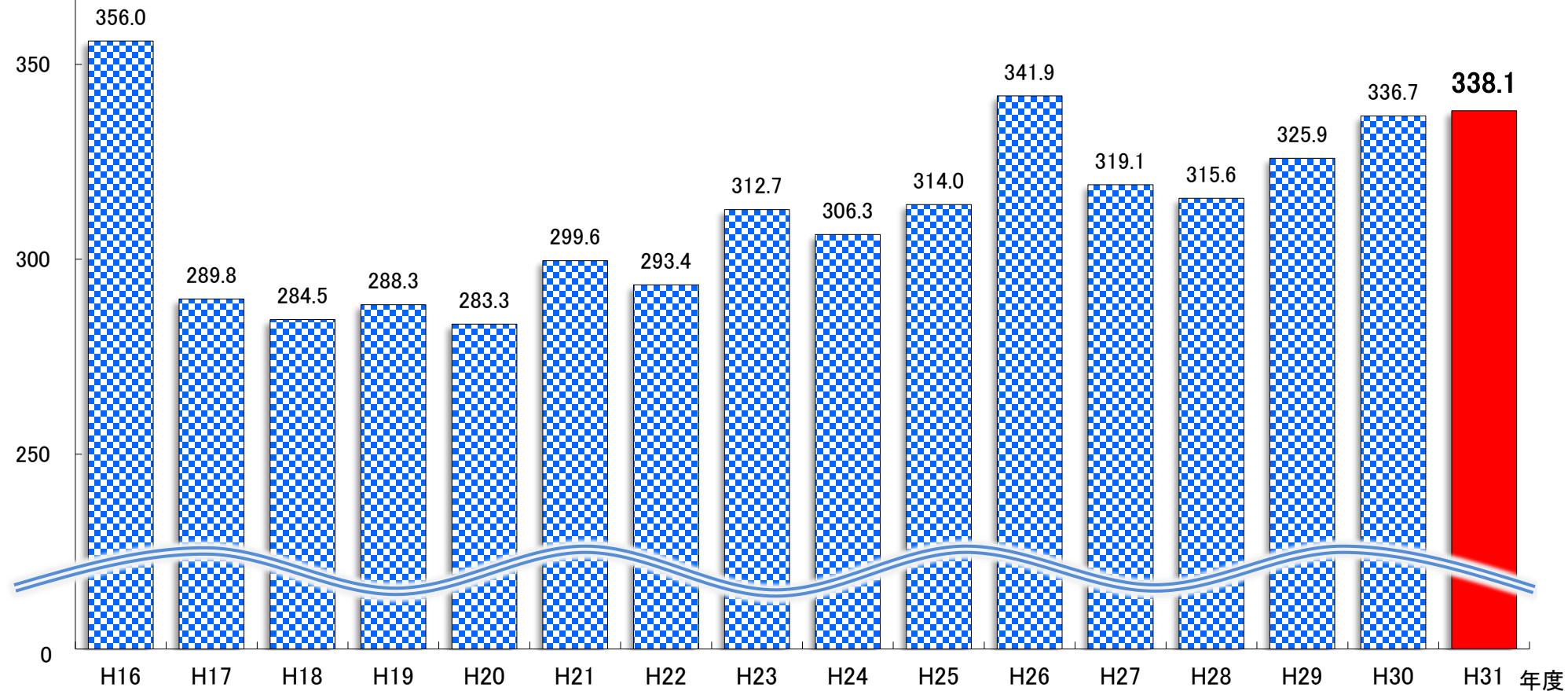


一般会計予算の推移

億円
400

平成31年度一般会計予算 338.1億円

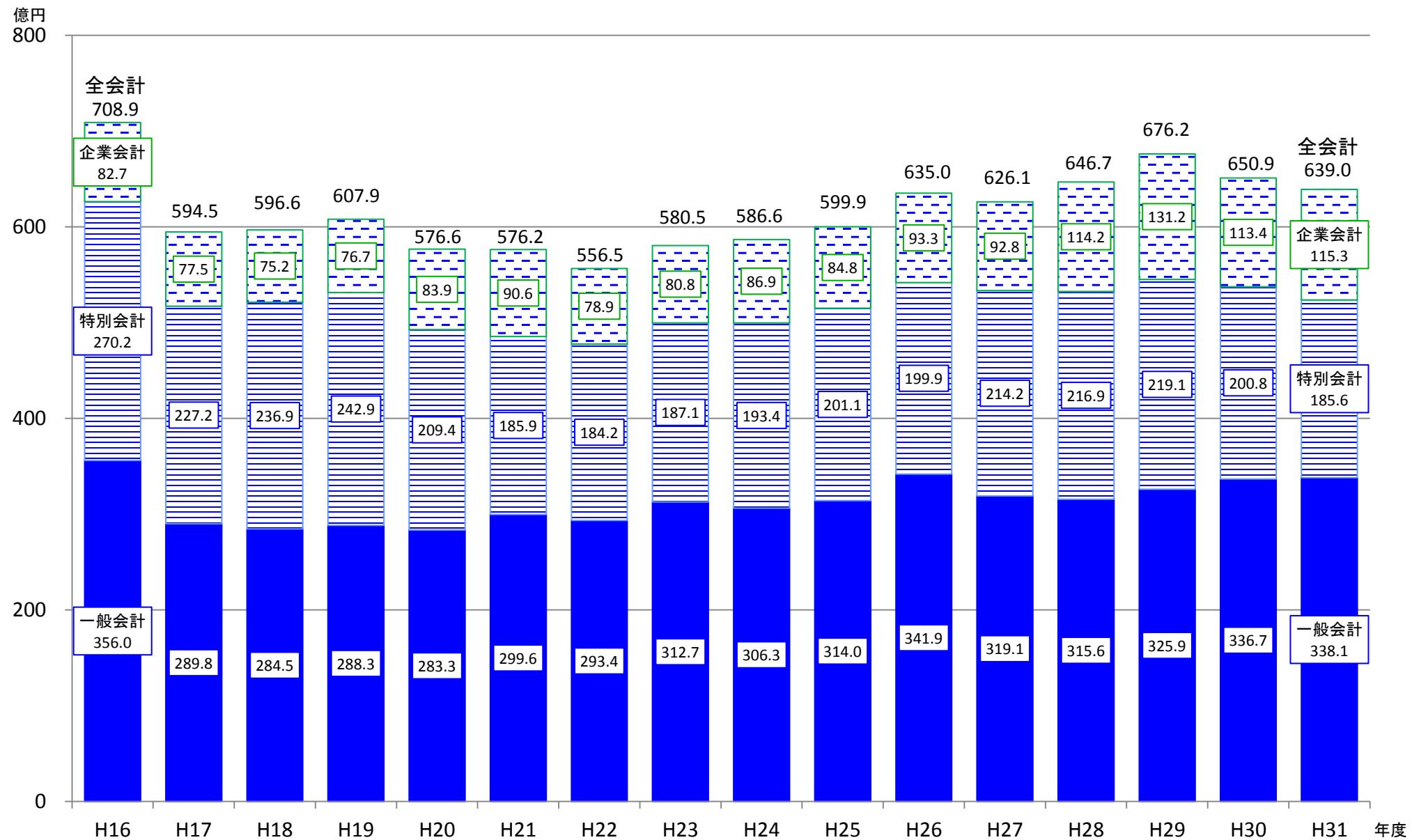
平成30年度：336.7億円 対前年度：1.4億円 0.4% 増



※H16年度は合併による旧町打切分を含む ※H20、H24、H28年度は骨格型予算



(参考)全会計予算の推移





予算編成の5つの柱

第2次総合計画・基本計画に掲げる5つの重点項目



- 1 【地域づくり】 地域が元気に“輝く”、市民主役のまち
- 2 【ひとづくり】 若者が希望に“輝く”、「おもろい」まち
- 3 【ものづくり】 “輝く”、匠の技と資源が集積するまち
- 4 【魅力づくり】 “輝く”豊富な「食材」活かしたまち
- 5 【基盤づくり】 “輝く”未来に、社会の基盤を築くまち

1 【地域づくり】”地域が元気に“輝く”、市民主役のまち ～“地域力”を高め、市民が主役のまちづくりを推進～

〔参考〕51億7,526万円

(P●)は予算説明資料の該当ページを表示
次ページ以降同じ

“次代のまちづくり”を検討

- 新 (仮称)近未来技術シンポジウムの開催支援【200万円】(P53)**
AIやIoTなど先端技術に触れ、その活用策について市民とともに考えしていく機会を創出
- 新 ドローンの利活用【62万円】(P39)**
市広報や観光等PR、災害時など多用途に活用（2台）
- まちづくり委員会を開催【55万円】(P52)**
「京丹後市まちづくり基本条例の見直し検討」、「将来のまちづくりの課題」について審議予定
- 都市計画区域用途地域指定事業【800万円】(P195)**

地域おこし協力隊を配置

- 地域おこし協力隊活動経費【2,112万円】(P47)**
各町域に1名配置（全6名）
※久美浜町域は新規（4月公募、7月採用予定）
- 新 地域おこし協力隊起業支援補助金を創設【100万円】(P47)**
任期満了後、本市における起業を支援

小規模多機能な自治の仕組みづくりの推進

- 新 「新たな地域コミュニティ」組織づくり【147万円】(P57)**
地区公民館活動と一体化した新たな地域コミュニティ組織の立ち上げを推進。先進地事例研修などを実施
- 地域づくり支援員の配置【1,437万円】(P57)**
各市民局に1名配置（全6名）
- 小規模多機能自治推進補助金【180万円】(P57)**
小規模多機能自治に向けた調査研究、計画策定等を支援
- 拡 農村型小規模多機能自治推進事業補助金【330万円】(P149)**
 - ・大宮南地区（ゲストハウス整備等）
 - ・宇川地区（アクションプラン策定、空き家調査等）

地域の元気創出～地域づくりを支援～

- 自治組織活動を支援【1億2,971万円】(P56)**
 - ・地域振興交付金<1億2,691万円>
 - ・区長連絡協議会運営事業交付金<280万円>
- コミュニティ活動を支援【1億5,437万円】(P56, 57)**
 - ・地域集会施設整備費補助金<7,838万円>
峰山町12区区民センター新築
大宮町河辺区民センター新築
久美浜町野中区公民館屋根修繕
 - ・再編交付金事業基金を活用した集会施設等整備支援<5,499万円>
丹後町尾和区集会施設整備事業補助金
丹後町袖志区コミュニティ倉庫整備事業補助金
 - ・集会施設等簡易修繕補助金<1,500万円>
 - ・村おこし・地域づくり事業補助金<200万円>
 - ・市民力活性化支援事業補助金<200万円>
 - ・コミュニティビジネス応援補助金<200万円>
- 夢まち創り大学による域学連携の推進【1,238万円】(P49)**
地域と大学が連携・協働し地域課題を解決、地域の活性化を図るための活動を支援（参加：14大学）

1 【地域づくり】”地域が元気に“輝く”、市民主役のまち ～“地域力”を高め、市民が主役のまちづくりを推進～

医療提供体制の充実

□医療体制の支援【11億5,421万円】(P85、P123-125)

- ・地域医療体制整備を支援<275万円>
- ・公的病院等の運営を支援<6,005万円>
- ・休日応急診療体制の確保<407万円>
- ・市立病院、市立診療所の運営支援<9億9,733万円、9,001万円>

□医療体制の整備【1,020万円】(P125)

- ・医療確保奨学金貸与事業の実施
※看護師、助産師を確保するため、病院事業会計では、看護師等修学資金貸付金を計上

【参考:病院事業会計】

- 拡**・市のお産の拠点である弥栄病院に常勤医2名赴任
4月から、産婦人科1名、小児科1名
- 新**・「京丹後市口腔総合保健センター（仮称）」の設置
久美浜病院に京丹後市口腔総合保健センター（仮称）を設置し、「お口の健康づくり」を進め、健康寿命の延伸を図る
- 新**・小児診療の環境整備
久美浜病院に本市初となる小児外科外来と小児口腔外科外来を開設

□高齢者への医療支援【11億1,513万円】(P104、105)

- ・老人医療給付<7,692万円>
- ・後期高齢者医療事業特別会計繰出金<10億3,821万円>

福祉事業の展開～健康長寿地域の実現～

□**拡** 食育の推進【69万円】(P118)

- 関係部署が連携し、生涯を通じた食育を推進
- ・施策Ⅰ「共食・朝ごはん・食育バランス」<32万円>
- ・施策Ⅱ「地産地消・食文化」<37万円>

□**拡** 妊産婦の健康づくりを支援【3,234万円】(P119)

産婦健康診査を産後2週間以内の1回から、産後1か月以内の1回を合わせた計2回受診できるよう拡充

- 拡**・産婦健康診査<284万円>
- ・妊婦健康診査・妊婦歯科健康診査<2,950万円>

□**拡** 風しん抗体検査・ワクチン接種【558万円】(P122)

風しん抗体保有率が低い39～56歳の男性を対象に実施

□**拡** 障害者福祉の推進【17億4,433万円】(P92-95)

- ・障害者福祉サービスの給付<15億5,180万円>
- ・自立支援医療給付<2,127万円>
- ・地域生活支援<1億5,717万円>、就労支援<649万円>

- 拡**・心のバリアフリー促進<760万円>
手話通訳者の設置、要約筆記奉仕員派遣、難聴者用ヒアリング機器（小型ループシステム）購入など

※「京丹後市障害の特性に応じたコミュニケーション促進条例」及び「京丹後市手話言語条例」の2条例を議案上程

□「クリエイトショップくりくり」(障害者施設製品常設販売店)の運営支援【600万円】(P93)

□敬老祝い事業の実施【2,719万円】(P96)

□介護福祉士養成奨学金の貸与事業【180万円】(P89)

□くらしとしごとの寄り添い支援総合サポートセンターによる支援【3,761万円】(P87、88)

□生活保護費の給付【6億8,949万円】(P116)

2 【ひとづくり】若者が希望に“輝く”、「おもろい」まち ～ “若者が希望に輝く”まちづくりを推進～

[参考] 36億4,346万円

移住・Uターンを支援

新 移住者の就労等を支援【100万円】(P144)

Uターンによる起業・就業者を創出。最大100万円を支援
※東京23区又は東京圏からのU・ターン者を対象

□市移住支援センター「丹後暮らし探求舎」の運営

相談対応窓口の設置、移住相談員2名配置など 【739万円】(P48)

□移住促進・空家改修等を支援【1,593万円】(P48)

- ・お試し移住体験住宅の運営<128万円>
- ・移住促進・空家改修支援事業費補助金<1,365万円>
- ・移住奨励金<100万円>

□少子化対策・婚活支援【83万円】(P48)

婚活支援センターの運営支援、婚活イベントの開催を支援

□京丹後未来ラボの運営【650万円】(P49)

未来を担う若者の議論や行動を後押し

□市民等の夢の実現を後押し【500万円】(P51)

韓哲・まちづくり夢基金を活用し、教育、文化、芸術又はスポーツの振興など、企画公募型の「韓哲・まちづくり夢基金事業補助金」を交付

新 高校生向け合同企業説明会を開催【38万円】(P144)

管内高校生の85%が高校卒業後、市外へ進学。市内在学時に市内企業の魅力をPRし、大学等卒業後のUターンを促す

拡 ふるさと就職フェアin京丹後、合同企業説明会を開催

対象に高校卒業見込者及び外国人留学生を追加 【262万円】(P144)

拡 ふるさとバスを運行【60万円】(P144)

無料バス（京都↔京丹後市）を運行。車内で地元情報等を発信

□保護者・教員向け企業見学ツアーを実施【20万円】(P144)

多様な学びの場とスポーツ環境を整備

拡 峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル【2億9,187万円】(P197)

日本陸上競技連盟第3種公認陸上競技場として整備
平成32年度までの継続費を設定
総事業費：約7.2億円（附属施設、備品購入などを含む）
完成予定：平成32年秋

新 京丹後チャレンジデーを開催【50万円】(P254)

5月29日（水）に実施 ※市制15周年記念事業として位置づけ

拡 誰もが楽しめるスポーツの普及【495万円】(P253、254)

- ・「カローリング」の普及<41万円>
- ・スポーツ推進委員による普及啓発活動<454万円>
障害者スポーツ・ニュースポーツの普及活動など

□スポーツ団体の活動を支援【2,003万円】(P253)

- ・体育協会の活動を支援<1,573万円>
- ・スポーツ少年団の活動を支援<400万円>
- ・子どものスポーツ障害予防事業<30万円>

新 スポーツ施設整備基金を創設【1,536万円】(P257)

京都府の補助金を活用し、スポーツ施設整備基金に積立
当面は、峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業の借入元金の償還に充当（3月定期会で新規創設）

拡 久美浜図書室移転、書架等を整備【1,185万円】(P246)

久美浜庁舎内に移転。平成31年夏にオープン（予定）

□地区公民館活動を支援【3,684万円】(P241)

旧町域毎に組織する公民館連絡協議会に活動交付金を交付

□地域子ども教室の活動を支援【78万円】(P238)

地域全体で子どもを守り育て活動を支援（6団体）

2 【ひとづくり】若者が希望に“輝く”、「おもろい」まち ～ “若者が希望に輝く”まちづくりを推進～

子育て応援～子育て環境の整備～

新 **子育て支援用ごみ袋の無料配付**【98万円】(P120、137)
子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育てしやすい環境づくりを推進
対象：市内に住所を有し、0～2歳までの乳幼児をもつ世帯
概要：可燃用指定ごみ袋（ミニ：20枚）を無料配付
乳幼児1人につき、最大200枚（2年間分）

新 **子育て応援サイトを創設**【108万円】(P120)
市ホームページを改修し、子育て情報を発信
安心して子育てできる環境を整備



□子育て世代包括支援センター“はぐはぐ”の運営【101万円】(P120)
妊娠、出産、子育てに関する「困った」「不安」「しんどい」などの
悩みの“ワンストップ相談窓口”
産前産後サポート事業、産後ケア事業なども実施

拡 **家庭子ども相談室の体制強化**【306万円】(P106)
子育てのさまざまな悩みや不安の解消をサポート

□ひとり親家庭の支援【275万円】(P107)
自立支援教育訓練給付金、高等職業訓練促進費の給付など

□児童手当の支給【7億3,432万円】(P108)

□児童扶養手当の支給【2億8,022万円】(P109)
※児童扶養手当の支給回数の変更

現行：年3回（4・8・11月）
⇒平成31年度：年5回（4・8・11・1・3月）
⇒平成32年度以降：年6回（奇数月）

□地域子育て支援センターの運営【1,798万円】(P110)
市内8か所で開設
網野地域の子育て支援センターは旧浅茂川保育所で開設（4月～）

□放課後児童クラブの運営【1億7,624万円】(P110)
市内10か所で開設・運営

拡 **認定こども園を開設・運営**【6億5,373万円】(P114)
網野みなみ保育所と浅茂川保育所、網野幼稚園を統合し、網野認定こ
ども園を開設。市内全域に認定こども園の設置完了

□民間委託による保育サービスの充実【5億4,874万円】(P112)
休日保育、延長保育の充実など保育者の保育ニーズに対応

□一時預かり保育、延長保育の充実【3,058万円】(P113)
私立保育所が行う体制づくり等を支援



□保育施設の環境整備【5,320万円】(P113、115)
・私立保育所施設整備事業補助金<1,920万円>
　ゆうかり子ども園（峰山）施設大規模修繕等
・大宮こども園空調設備更新<3,400万円>

□子ども医療費の助成【1億8,033万円】(P102)
18歳年度末までの医療費の一部を助成

□市立病院、小児診療の環境整備(再掲)【病院事業会計】

- 拡**・市のお産の拠点である弥栄病院に常勤医2名赴任
　4月から、産婦人科1名、小児科1名
- 新**・「京丹後市口腔総合保健センター（仮称）」の設置
　久美浜病院に京丹後市口腔総合保健センター（仮称）を設置し、
「お口の健康づくり」を進め、健康寿命の延伸を図る
- 新**・小児診療の環境整備
　久美浜病院に本市初となる小児外科外来と小児口腔外科外来を開設

2 【ひとづくり】若者が希望に“輝く”、「おもろい」まち ～ “若者が希望に輝く”まちづくりを推進～

教育と学びのまちを実現～教育環境の整備～

新 学校のトイレを洋式化へ 【1,000万円】(P225)

児童・生徒が日々学び生活する学校トイレの洋式化により環境改善を図る ※平成31年度は実施設計

拡 久美浜小学校プールを改修 【1億7,830万円】(P225)

□ 教育振興計画の中間見直し 【98万円】(P222)

□ 教育支援センター“麦わら”の運営 【954万円】(P218)

不登校またはその傾向にある児童・生徒をサポート

□ グローバル社会で活躍できる礎づくり 【3,713万円】(P222-224)

- ・国際交流員（CIR）1名、外国語指導助手（ALT）6名配置<3,245万円>
- ・小中学生の国際交流・異文化体験事業の実施<21万円>
- ・中学生の海外派遣<447万円>

拡 小中一貫教育を推進 【726万円】(P218、219)

町域毎の小・中学校（学園）が連動し、系統的な教育活動を実践

□ 小・中学校の学習活動を推進 【7,752万円】(P228、234)

教師用教科書・指導書の購入、学習教材、校外学習活動など

拡 スクールソポーター（部活動指導員）を充実 【6,903万円】(P229、235)

中学校の部活動の向上と教職員の負担軽減のため、部活動指導員を2名増員し、8名体制に拡充（前年比2名増）

※部活動指導員以外のスクールソポーターを配置

　　小学校：介護職員24名、中学校：介護職員4名、講師6名、心の教室相談員2名

□ 地域コーディネーターを配置 【388万円】(P219)

各中学校に1名配置、学校支援ボランティアの派遣など

□ 就学、修学を支援 【6,121万円】(P223、229、235)

- ・小・中学校の就学を援助<4,471万円>
- ・大学等の修学支援、奨学金の給付・貸付<1,650万円>

□ 子どもの学習支援 【295万円】(P88)

くらしとしごと寄り添い支援総合サポートセンターによる支援（再掲）

芸術・文化のまちづくり

□ 京都府アーティスト・イン・レジデンス事業 【150万円】(P239)

公募で選定された若手アーティスト5人程度が、本市に滞在しながらアート作品を創作、発表

※平成30～31年度の2か年事業

□ 文化団体等の活動を支援 【3,250万円】(P238、239)

- ・丹後文化事業団運営費補助金<2,700万円>
- ・文化協会の活動を支援<350万円>
- ・丹後文化芸術祭の開催支援<130万円>
- ・文化のまちづくり事業を支援<5万円>
- ・小町ろまん短歌大会の開催支援<13万円>
- ・児童合唱団（4団体）の活動を支援<52万円>

□ 文化施設の環境整備 【527万円】(P247)

新 丹後古代の里資料館の空調設備等更新のための実施設計

□ 網野銚子山古墳の整備 【3,129万円】(P251)

国史跡網野銚子山古墳の活用に向け検討を進めるとともに、後円部周溝を中心とした環境整備を実施

□ 遺跡発掘調査を実施 【625万円】(P252)

- ・網野銚子山古墳発掘調査
- ・峰山途中ヶ丘遺跡発掘調査



□ 市指定文化財の継承

【200万円】(P250)

貴重な文化財を後世に残すため、修理や保全活動を支援

3 【ものづくり】“輝く”、匠の技と資源が集積するまち

～地域産業等の振興を図り“経済の活性化”を促進～

〔参考〕13億120万円

産業の元気創出

□丹後ちりめん創業300年事業実行委員会へ参画

【460万円】(P179)

2市2町をはじめ各団体と連携し、織物産地の未来に向けた取組実施

新 □コワーキング(Co-working)スペースを開設 【98万円】(P178)

丹後地域地場産業振興センター内のテレワークスペースを活用し、地元業者間や都市部企業との異業種交流を通じ、新たな観光産業やイノベーションを創出。運営・管理は、(仮)市観光公社に委託。

※「コワーキングスペース」とは、「共同で仕事をする場所」

□サテライトオフィスの設置を支援 【146万円】(P178)

□まちの事業者の経営を支援 【1億2,825万円】(P175、176)

- ・小規模事業経営を支援<6,650万円>
- ・織物指導等小規模生産基盤整備を支援<1,003万円>
- ・商工業経営安定利子補給金<2,000万円>
- ・信用保証料補助金<3,000万円>
- ・経営力向上企業支援利子補給金<50万円>
- ・中小企業者等災害復旧融資支援補助金<12万円>
- ・商店街環境整備事業補助金<110万円>

商店街等の景観整備のため、街路灯（スズラン灯）の撤去を支援

□経営革新や販路開拓等で新事業・新産業を創出

- ・創業等支援補助金<800万円> 【1億297万円】(P175、176、179、180)
- ・ブランド戦略PRなどを支援<520万円>
- ・製造・加工業経営革新等推進事業補助金<2,000万円>
- ・新シリク産業創造事業の継続実施<2,421万円>
- ・機械金属業の販路開拓等を支援<500万円>
- ・丹後地域地場産業振興センターの運営等を支援<4,056万円>
運営費補助、排煙装置改修など大規模改修補助

□市内外企業等の立地を支援 【2,403万円】(P177)

- ・企業立地助成金<1,600万円>
- ・企業立地奨励金<803万円>

人材の確保・育成、就労の促進

新 □移住者の就労等を支援(再掲) 【100万円】(P144)

UIターンによる起業・就業者を創出。最大100万円を支援
※東京23区在住・在勤のU・Iターン者を対象

□「北部産業活性化拠点・京丹後」の運営等を支援

丹後・知恵のものづくりパークの運営を支援 【700万円】(P180)
また、同パークで実施する研修事業経費の一部を負担

京丹後市地域雇用促進協議会における事業展開

協議会を支援し、市内事業所の人材を確保【617万円】(P144)

□人材の確保、UIターンを促進

- ・ふるさと就職フェアin京丹後を開催（再掲）<88万円>
- ・合同企業説明会を開催（再掲）<174万円>
- ・ふるさとバスを運行（再掲）<60万円>
- ・保護者・教員向け企業見学ツアーを実施（再掲）<20万円>
- ・採用力強化セミナー<45万円>

□人材の育成

- ・ものづくり産業企画展を開催<36万円>
- ・TANGO子ども未来プロジェクトを実施<44万円>
- ・織物産地未来プロジェクトを実施<10万円>

新 □高校生向け合同企業説明会の開催（再掲）<38万円>

新 □高校生企業宣伝部事業を実施<17万円>
インターンシップの事業所等の魅力を高校生自身がまとめ、企業ガイドブック等に掲載。市内産業の魅力を再認識し、同世代へのPRへつなげる

□企業の魅力を発信

- ・市地域雇用促進協議会ホームページの運営<20万円>
- ・企業ガイドブックを作成<65万円>

3 【ものづくり】“輝く”、匠の技と資源が集積するまち

～地域産業等の振興を図り“経済の活性化”を促進～

農産物の生産振興、ブランド化

□農業振興地域整備計画を策定【499万円】(P147)

計画期間：平成31～40年度（10か年計画）

□市内農産物のブランド化を推進【599万円】(P155)

〔生産強化を支援〕

- ・経営規模拡大を支援
- ・共同利用機械等の導入を支援
- ・永年性作物等の導入を支援

〔流通販売を支援〕

- ・新たな農産物流へのチャレンジを支援
- ・国内外の販路開拓を支援
- ・第三者認証取得を支援

〔旬の食材のブランド化〕

- 拡**
- ・旬の食材を市内外へ流通させる仕組みを構築
1次産品活用アドバイザーを起用



□営農活動を支援【8,573万円】(P148、150、156)

- ・環境保全型農業の取組を支援<1,051万円>
- ・中山間地域等における生産活動を支援<6,809万円>
- ・水田農業における経営所得安定化対策を推進<713万円>

□新規就農者・後継者等人材の確保・育成【5,992万円】(P152-154)

- ・新規就農者の経営安定等を支援<152万円>
- ・次世代を担う青年就農者を支援<5,053万円>
- ・丹後農業実践型学舎事業を実施<427万円>
- ・就農初期における機械、施設等整備を支援<360万円>

□農地の集積、集落営農支援【1,578万円】(P151、154、155)

- 新**
- ・農地集積と集約化を推進<996万円>
 - ・集落営農法人の経営力強化を支援<225万円>
 - ・高収益作物の生産及び加工販売、経営の多角化等に取り組む集落営農組織を支援<357万円>

農業用施設等の環境整備

□農業用機械・設備等の整備を支援【3,254万円】(P148、156)

- ・パイプハウス等整備事業補助金<1,965万円>
- ・「京の米」生産イノベーション事業補助金<1,289万円>

□農業関連施設の運営・環境整備【3,914万円】(P158、159)

- 新**
- ・久美浜総合交流販売施設のレジシステム改修<590万円>
 - ・クラインガルテンの屋根塗装<460万円>
 - ・丹後王国「食のみやこ」の運営<2,864万円>

□農業用施設の整備【3億2,657万円】(P160、162-164)

- ・農業用水路管の移設（丹後町竹野地内）<3,600万円>
- ・地域の共同活動による農業用施設の機能維持・長寿命化を支援
<2億4,785万円>
- ・府営ほ場整備（久美浜町女布、丹後町上宇川）<1,773万円>
- ・府営ほ場事業の採択に向けた從前地調査（久美浜町平田）<222万円>
- ・丹後町尾和用水路等改修（防衛施設周辺対策事業）<2,277万円>

□有害鳥獣の捕獲・防除【8,491万円】(P165、166)

鳥獣被害対策実施隊設置（43名）、シカ捕獲奨励金、
有害鳥獣捕獲委託料、サル追払活動の支援など

緑の担い手の環境づくり

□林業労働者を支援【188万円】(P165)

生活の安定と緑の担い手を確保するため、林業従事者が安全で安心して働き続けられる環境づくりを支援

□豊かな森を育てる事業【1,049万円】(P169)

京都府豊かな森を育てる府民税を財源とした交付金を活用。間伐等の森林整備や木材利用を促進し、森林の公益的機能を維持・増進

3 【ものづくり】“輝く”、匠の技と資源が集積するまち

～地域産業等の振興を図り“経済の活性化”を促進～

水産物の生産振興、ブランド化

新 **水産資源を活かした食の観光まちづくり** 【50万円】(P171)
市内漁港で水揚げされた「活イカ」等のブランド化に向けたキャンペーン等を支援〔実施主体：京丹後市観光協会丹後町支部〕

□ **水産資源の増殖・確保** 【199万円】(P170, 171)
・河川種苗放流事業補助金<115万円>
・アワビ等種苗放流事業補助金<84万円>

□ **漁業の担い手の確保・育成** 【50万円】(P170)
京都府海の民学舎の運営経費を負担

□ **間人漁港荷捌所等の整備** 【2億6,900万円】(P170, 171)
拡 • 京都府漁業協同組合が実施する衛生管理型荷捌所整備を支援
再編交付金事業基金を活用<1億8,700万円>
事業費：約3億円（建設工事、工事管理業務）

新 • 間人漁港基盤整備事業完成記念式典等を開催<100万円>
開催予定：9月
・記念式典の開催<50万円>
・記念事業の開催支援<50万円>
実施主体：京丹後市観光協会丹後町支部

新 • 鮮度保持施設及び海水処理施設の整備を支援<8,100万円>
新荷捌所整備に併せ、施設整備を支援
自動製氷・貯氷施設、プレハブ冷蔵庫・冷凍庫、殺菌冷海水設備を間人漁港内に各1基

□ **その他の漁港施設等の環境整備** 【3,064万円】(P171, 173)
拡 • 袖志漁港漁船保全施設等改修事業補助金
再編交付金事業基金を活用<1,767万円>
・浅茂川漁港泊地浚渫<1,200万円>
・三津漁港泊地浚渫<58万円>
・袖志漁港泊地浚渫<39万円>

自然や里山の景観を守り、地球に優しい取組

新 □ **海岸の良好な景観と環境を保全** 【2,900万円】(P130, 131)
・海岸漂着物の回収・処理<2,773万円>
・海岸漂着物の発生抑制対策<127万円>
マイクロプラスチック等海洋汚染・漂着物の抑制のため、啓発シンポジウム等を開催

□ **地球温暖化防止対策** 【187万円】(P131)
新 • 環境リーダーの養成等地域人材の育成<53万円>
• 環境マネジメントシステム（KES）の導入<50万円>
行政のKES認証取得による環境保全行動の率先垂範
事業所を対象としたKES導入促進セミナーの実施
※「KES」とは、京都議定書の発祥地、京都から発信された「環境マネジメントシステム」
Kyoto=京都
Environmental Management System=環境マネジメントシステム
Standard=スタンダード

新 • 環境パートナーシップ組織設立支援<84万円>
課題解決に向けた産官学民のパートナーシップの構築
キックオフイベントとして環境シンポジウムを開催

□ **持続可能な循環型社会の構築** 【181万円】(P133)
自給型発電システム、木質燃料利用システムなどの導入を支援

新 □ **雑がみ回収袋を全戸配付** 【99万円】(P135)
紙ごみの分別・回収を推進するための動機づけに、各家庭へ雑がみ回収袋を配付

□ **豊かな森を育てる事業(再掲)** 【1,049万円】(P169)
京都府豊かな森を育てる府民税を財源とした交付金を活用間伐等の森林整備や木材利用を促進し、森林の公益的機能を維持・増進

□ **松くい虫の防除** 【1,001万円】(P168)
海岸防風林の機能確保と風致景観等を保全

4 【魅力づくり】“輝く”、豊富な「食材」を活かしたまち ～“「食」の魅力”を広く発信、「美食観光」の推進～

[参考] 2億2,590万円

“旬”でもてなす食の観光を推進

新

(仮称) Rico Laboの開設を支援 【57万円】(P183)

市内の料理人や生産者等食に携わる関係者による研究・発表の場として、「(仮称) Rico Labo」を丹後王国レストランを開設
(年間10回の開設を行政等が支援)
※「Rico」とは、スペイン語で「美味しい、豊か」
「Labo」とは、スペイン語で「研究所」

新

京丹後ガストロノミカを開催 【79万円】(P183)

料理人等の研究発表（レシピ公開）や情報共有、ビジネスマッチングのほか、本市の食の魅力を発信
開催予定：平成31年秋頃

フルーツトレイル事業を継続 【128万円】(P183)

昨年度から実施しているフルーツトレイル事業を継続
統一ロゴ＆デザインの看板、のぼり、ポップ等
店頭装飾物制作経費を支援

市内農産物のブランド化を推進(再掲)

【599万円】(P155)

旬の食材を市内外へ流通させる仕組みを構築
1次産品活用アドバイザーを起用

観光資源、観光情報の発信 【518万円】(P186)

- ・観光大使による宣伝活動
- ・大河ドラマ「麒麟がくる」誘客促進活動
- ・FM京都やスマートフォン用観光アプリ等によるPRなど



地域総ぐるみの観光地づくり

□海の京都DMOとの連携 【1,615万円】(P187)

広域連携によるプロモーション、インバウンド誘客、マーケティングなど、海の京都地域の観光地づくりと地域振興に向けた取組を推進

拡

□海の京都DMO京丹後地域本部(仮称:京丹後市観光公社)の体制強化等支援 【5,352万円】(P187)

〔(仮)市観光公社が実施する主な事業〕

- ・WEB・マーケティング事業
- ・インバウンド特化事業（翻訳サービス、海外商談会など）
- ・企画・販売事業（ヘルスツーリズム、旅育推進など）
- ・インナープロモーション事業
- ・観光パンフレット制作等受託事業
- ・6エリア観光協会（支部）への支援

〔(仮)市観光公社の体制強化、“ひと”によるサポート〕

新

□国際交流員(CIR)を1名任用 【340万円】(P185)

(仮)市観光公社実施のインバウンド特化事業（翻訳サービス等）を支援

□地域おこし企業人交流プログラムを活用 【1,000万円】(P187)

総務省事業を活用し、大手旅行会社の社員を受入
観光分野の専門知識や経験を活かし、旅行業者、DMO、(仮)市観光公社等との連携によるインバウンド対策や着地型旅行商品の開発などを行う

□第3次観光振興計画の進捗管理 【38万円】(P187)

京丹後市観光立市推進会議を開催し、計画の進捗状況を検証

4 【魅力づくり】“輝く”、豊富な「食材」を活かしたまち ～“「食」の魅力”を広く発信、「美食観光」の推進～

インバウンド・宿泊客の誘致、体験滞在型観光を推進

新 インバウンド観光修景地の整備【350万円】(P185)
インバウンド誘客において魅力となる観光資源として、かぶと山公園に“桜”を植樹

新 国際交流員(CIR)を任用(再掲)【340万円】(P185)
(仮)市観光公社が実施するインバウンド特化事業(翻訳サービス等)を支援するため、国際交流員を1名任用

新 「浜詰 夕日の丘」の整備を支援【4,815万円】(P185)
浜詰区が海の家跡地に計画する「夕日スポット」や「ステージイベント」など多用途に活用できる施設整備を支援



「浜詰 夕日の丘」完成イメージ



□温泉施設などの観光インフラ整備を支援【3,185万円】(P185)
・桜尾温泉の配管敷設<500万円>
5か年事業の5年目
・その他の観光インフラ整備等促進事業補助金<2,685万円>

□ジオガイドの養成、情報発信等普及啓発【963万円】(P183)

□観光活性化に寄与する団体等を支援【180万円】(P184)
宿泊客等を伴うイベント等を開催する団体等を支援

□2020年東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン事業を推進【183万円】(P255)

- ・ホストタウン相手国等との交流<60万円>
- ・啓発講演会の開催<22万円>
- ・外国語セミナー(言語編、宿泊施設編)を開催<50万円>
- ・海外からの視察・事前合宿受入<51万円>



□ワールドマスターズゲームズ2021関西の開催準備【616万円】(P256)

- ・開催事前PR<33万円>
- ・SUP全国大会など関連大会の誘致・開催支援<128万円>
- ・カヌー競技審判員等の養成<55万円>
- ・競技審判・監視用双胴船(カタマラン)1艇購入<380万円>
- ・WMG関西京都府実行委員会への負担金<20万円>

□日本一の砂浜海岸づくりを推進【473万円】(P184)

一斉クリーン作成(6月中旬)、海水浴場清掃美化業務など

□海水浴場の安心・安全な環境づくり【1,034万円】(P186)

海水浴場の連絡員配置等を支援

□スポーツ観光の推進【725万円】(P255)

- ・丹後100kmウルトラマラソンの開催支援<350万円>
- ・ドラゴンカヌー選手権大会の開催支援<180万円>
- ・丹後大学駅伝の開催支援<90万円>
- ・あみの八丁浜ロードレース大会の開催支援<105万円>
- ・丹後半島ラリーの開催支援
- ・TANTANロングライドの開催支援

5 【基盤づくり】“輝く”、未来に、社会の基盤を築くまち ～ハード・ソフト両面にわたる社会基盤整備の促進～

〔参考〕48億6,758万円

災害からの早期復旧等

災害復旧事業費の総予算規模：18億7,428万円
(予算計上分：10億1,614万円、繰越予算分：8億5,814万円)

□農地・農業用施設災害復旧事業【2億7,016万円】(P260)

- 工事請負費<2億3,360万円>
平成29年発生災害（施設4件）
平成30年発生災害（農地32件、施設51件）
- 小規模災害復旧事業支援補助金<3,000万円>
平成30年発生災害（農地66件、施設146件）
- 事務費等<656万円>

□公共土木施設災害復旧事業【7億4,298万円】(P260)

- 工事請負費<7億3,282万円>
平成29年発生災害（道路18件、河川21件）
平成30年発生災害（道路59件、河川66件）
- 工事設計費<380万円>
平成29年発生災害（道路9件、河川5件）
- 事務費等<636万円>

□その他公共施設災害復旧事業【300万円】(P261)

平成29年度の豪雨により被災した弥栄町霞地内の里道を復旧

〔参考〕前年度からの繰越予算 8億5,814万円

- 農地・農業用施設【2億2,181万円】
平成29年発生災害（農地28件、施設24件）
平成30年発生災害（施設7件）
- 林業用施設【7,397万円】
平成30年発生災害（林道9件）
- 公共土木施設【5億5,186万円】
平成29年発生災害（道路8件、河川31件）
平成30年発生災害（道路18件、河川9件）
- その他公共施設災害（西山林道）【1,050万円】

□地域再建被災者住宅等支援事業【152万円】(P84)

前年度からの繰越事業
(建設事業以外も含む)
23.7億円
(35事業)

山陰近畿自動車道の早期完成へ

□山陰近畿自動車道早期実現促進大会を開催【43万円】(P191)
(開催時期：未定)

□山陰近畿自動車道の早期実現に向けた 地籍調査の実施【1億2,993万円】(P190)

- 測量等：峰山町石丸から網野町網野までのエリア
- 閲覧等：大宮町周枳から峰山町矢田までのエリア



社会・生活インフラ等の整備

新 し尿処理施設整備等の調査検討【522万円】(P143)

□地域協働型小規模公共事業を実施【5,290万円】(P191、194)
地区要望のうち市道や河川補修等の小規模な公共事業を実施

□道路情報通報システム「パ撮ロール」を運用【52万円】(P191)
平成30年10月より運用しているシステムを活用し、市道の損傷など、より速やかに対応

□市道の維持、改良整備【1億340万円】(P191、192)

□鶴川（大宮町周枳）の改修【8,020万円】(P195) ※平成30～31年度事業

□社会资本整備総合交付金事業【2億5,673万円】(P192)

道路新設改良：継続3路線、橋梁点検：174橋、橋梁修繕：11橋等

□除雪対策（除雪経費・除雪機購入等）【2億5,579万円】(P193)

□峰山クリーンセンター基幹的設備の改良【10億1,031万円】(P137)

□ソフト面での社会基盤の整備【1,636万円】(P47、80、185、224)

・国際交流協会の活動を支援<376万円>

新 ・多文化共生推進プランの評価検討<18万円>

新 ・多文化共生講演会の開催<33万円>

・国際交流員（CIR）を3名任用（再掲）<1,209万円>

※国際交流分野、観光分野、教育分野で各1名

5 【基盤づくり】“輝く”、未来に、社会の基盤を築くまち

～ハード・ソフト両面にわたる社会基盤整備の促進～

安全・安心なまちづくり～防災・防犯の強化～

□防災行政無線デジタル化【2億6,900万円】(P212)

デジタル化、Jアラート等の関連設備の更新により災害時の確実な情報伝達手段を確保（峰山、網野地域）
※平成30～31年度事業

□急傾斜地の崩壊を未然に防止【1,800万円】(P194)

京都府が実施する急傾斜地崩壊対策事業の費用の一部を負担
・丹後町平地区（平成27～32年度）
・網野町小浜地区（平成28～34年度）

□ため池等を整備、災害を未然に防止【675万円】(P161)

京都府が実施するため池等整備事業の費用の一部を負担
・丹後町大山地区（平成24～31年度）
・峰山町菅地区（平成31～33年度）

新 農業水路等長寿命化・防災減災事業を実施【610万円】(P164)

ため池ハザードマップの作成（大宮町善王寺地区）

□河川環境を保全、浸水被害等を防止【6,675万円】(P194)

河川修繕4か所、河川維持補修3河川、草刈等環境整備など

□内水による浸水被害を未然に防止【2億1,530万円】(P196)

- ・小栓川雨水ポンプ場建設工事<1億7,000万円>
- ・小栓川幹線管渠工事<4,300万円>
- ・雨水対策としてのストックマネジメント計画の策定<230万円>

□万一の災害に備え、備蓄資材等を整備【739万円】(P213)

- ・災害用備蓄資材の整備<400万円>
- ・自主防災組織を支援<132万円>
- ・防災・減災費用保険へ加入<207万円>

新 救急用ヘリポートを整備【2,557万円】(P208)

救急用場外離着陸場（ヘリポート）を整備し、
地域住民の安心・安全を確保
※整備場所：旧宇川中学校グラウンド



新 119番通報、多言語に対応【33万円】(P205)

英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語の5か国語に対応

□地域を守る消防団活動【3,908万円】(P207、209)

- 拡・ 消防団操法大会を昨年に引き続き実施<1,229万円>
平成32年度の京都府大会に備えるとともに、消防団員の負担軽減
※次回実施は、平成33年度の予定
- ・消防団車両更新<2,525万円>
多機能型小型動力ポンプ付積載車
網野第2分団第3部（大昭）、網野第3分団第3部（高橋）
- ・消防車庫の整備<154万円>
網野第2分団第1部の車庫整備（北大路地内）に向けた実施設計

□交通安全・防犯対策【914万円】(P60、64-66)

交通安全指導員の活動
防犯活動の実施
LED防犯灯設置・管理など



□児童生徒の安全対策【533万円】(P215)

- ・子ども安心パトロール車（にこにこカー）の運行
- ・スクールガード・リーダー（5名）による巡回

□弁護士費用を支援【300万円】(P67)

市民と米軍経ヶ岬通信所関係者との事故等に対する弁護士費用を支援

5 【基盤づくり】“輝く”、未来に、社会の基盤を築くまち ～ハード・ソフト両面にわたる社会基盤整備の促進～

公共交通の維持・確保

□地方バス路線の運行を支援【1億3,324万円】(P61)

- ・自主運行路線の維持に対し支援<2,736万円>
※延利線は、平成31年10月から自主運行路線
- ・丹後海陸交通(株)のバス路線の維持に対し支援<1億588万円>

□市営バス運行による生活交通の維持・確保【1,374万円】(P61)

□京都丹後鉄道の運行を支援【2億2,055万円】(P62)

高齢者片道200円レール事業、北近畿タンゴ鉄道支援費基盤管理補助金、鉄道軌道安全輸送設備等整備事業費補助金など

□EV乗合タクシーの運行を支援【1,632万円】(P63)

□高齢者の運転免許証の自主返納を支援【240万円】(P63)

都市空間の創出

□都市計画区域用途地域指定事業(再掲)【800万円】(P195)

用途地域原案作成、不適格となる既存建物の数量調査など

□市営住宅成願寺南団地の外壁を改修【850万円】(P199)

□緊急老朽化空家等除却費用の支援等【201万円】(P199)

- ・緊急老朽化空家等除却費補助金<100万円>
平成30から32年度までの3か年事業、補助上限は20万円
- ・所有者不存在の空家の流通促進<101万円>
相続財産管理人制度の活用

□住宅・建築物の耐震改修を支援【681万円】(P201)

- ・木造住宅耐震診断、耐震改修を支援<471万円>
- ・耐震シェルター設置を支援<60万円>
- ・民間施設ブロック塀の除却を支援<150万円>

拡

新 市制15周年記念式典を開催【128万円】(P52)

日時等：平成31年11月3日、京都府丹後文化会館で開催予定
内 容：功労者表彰や市民参加の記念アトラクションなどを実施
※年間を通じ、京丹後市チャレンジデーなど各種事業を“市制15周年記念事業”として位置づけ実施

行財政の運営

新 議会のICT化【507万円】(P34、39)

議案等を電子データ化し、タブレット端末で閲覧・審議
平成31年12月定例会から試験導入（予定）

新 ドローンの利活用(再掲)【62万円】(P39)

拡 網野庁舎解体・撤去【2億2,735万円】(P46)

平成31～32年度事業（継続費を設定）

新 旧エコエネルギーセンター発酵槽等の解体撤去【2億170万円】(P133)

新 旧五箇小学校を公文書保管施設として活用【870万円】(P40)

新 職員用パソコン等を更新【1億3,155万円】(P53、205、216、246)

Windows7等のサポートが終了（平成32年1月14日）するため、
パソコン等を更新

新 校務支援として、勤怠管理システムを導入【11万円】(P216)

校務支援システムに勤怠管理機能を追加。教職員の働き方改革実行
計画に基づき、出退勤時刻の管理等を行う

□ふるさと応援基金への積立【2億7,003万円】(P50)

ふるさと応援寄附金を基金に積み立て、ふるさとづくり推進のため
の取組に活用

新 市長・市議会議員選挙の準備【841万円】(P74)

※平成32年5月15日任期満了、改選のための選挙執行準備経費



一般会計予算の主な建設事業（再掲含む）

〔災害復旧〕事業

10億1,614万円

- 農地・農業用施設災害復旧事業【2億7,016万円】(P260)
- 公共土木施設災害復旧事業【7億4,298万円】(P260)
- その他公共施設災害復旧事業【300万円】(P261)

〔参考〕前年度からの繰越予算：8億5,814万円



〔子育て教育環境〕分野

2億4,892万円

- 新** 学校トイレの洋式化【1,000万円】(P225) ※平成31年度は設計のみ
- 新** 大宮こども園空調設備更新【3,400万円】(P115)
- 拡** 久美浜小学校プール改修【1億7,830万円】(P225)
 - 小・中学校施設改修事業【1,992万円】(P225, 231)
宇川小屋内消火栓配管改修、久美浜中体育館窓開閉装置改修など
 - 網野学校給食センター配送車1台更新【670万円】(P258)

公共施設の除却

4億2,345万円

- 拡** 網野庁舎解体・撤去【2億2,175万円】(P46)
- 新** 旧エコネルギーセンター発酵槽等解体・撤去【2億170万円】(P133)

〔生活環境〕分野

23億6,968万円

- 移住促進・空家改修支援事業費補助金【1,230万円】(P48)
- ブロードバンドネットワークの整備【1億655万円】(P55)
- 地域集会施設整備補助金【1億3,338万円】(P56)
- 水洗化推進支援事業補助金【1,295万円】(P129)
- 峰山クリーンセンター基幹的設備の改良等【10億1,031万円】(P137)
- 峰山・大宮・網野・久美浜最終処分場の維持【4,910万円】(P138, 139)
- 網野・竹野川・久美浜衛生センターの維持【4,890万円】(P142, 143)
- 都市公園等維持整備事業【770万円】(P197)
 - ・京丹後夢球場ラーフェンス改修、八丁浜シーサイドパーク四阿解体
- 市営住宅維持管理事業【1,132万円】(P199)
成願寺南団地（丹後町）外壁改修、御陵団地（網野町）改善工事実施設計
- 住宅・建築物耐震改修補助金【480万円】(P201)
- 拡** 民間施設ブロック塀除却費補助金【150万円】(P201)

〔観光・産業・交流〕分野

10億518万円

- 拡** 峰山途中ヶ丘陸上競技場リニューアル【2億8,900万円】(P197)
- 京都丹後鉄道利用促進対策事業【2億1,020万円】(P62)
- 拡** 農村型小規模多機能自治推進事業補助金【300万円】(P149)
 - 小規模農業基盤整備事業【3,600万円】(P160)
丹後町竹野地区（竹野・沖田農業用水管移設）
 - ため池等整備事業競争力強化基盤整備事業【675万円】(P161)
峰山町菅地区、丹後町大山地区
 - 農業競争力強化基盤整備事業【1,575万円】(P162)
丹後町上宇川地区（平成29～34年度）、久美浜町女布地区（平成26～31年度）
 - 久美浜町平田地区ほ場整備従前地調査【220万円】(P163)
 - 宇川地区農業用施設改修事業【2,309万円】(P164)
 - ・尾和用水路・取水施設等の改修（平成26～33年度）
 - 豊かな森を育てる事業（間伐搬出）補助金【870万円】(P169)
 - 新** 水産業強化支援事業補助金【8,100万円】(P171)
 - 拡** 間人漁港荷捌所等整備事業補助金【1億8,700万円】(P171)
 - 拡** 袖志漁港漁船保全施設等改修事業補助金【1,767万円】(P171)
 - 製造・加工業経営革新等推進事業補助金の創設【2,000万円】(P176)
 - 観光インフラ整備等促進事業補助金【8,000万円】(P185)
 - 観光等指定管理施設大規模改修【2,482万円】(P189)

〔市道〕維持・改良事業

5億0,800万円

- 市道の維持・改良事業【5,080万円】(P191, 192)
- 社会資本整備総合交付金事業【2億5,100万円】(P192)
- 除雪機械等整備事業【2,350万円】(P193)
- 急傾斜地崩壊対策事業【1,800万円】(P194)
- 河川の維持・改修事業【9,120万円】(P194, 195)
- 内水処理対策事業【2億1,530万円】(P196)
- 新** 救急用場外離着陸場（ヘリポート）整備【2,557万円】(P208)
 - 消防団車両を更新【2,500万円】(P209)
 - ・多機能型小型動力ポンプ付積載車2台更新
網野第2分団第3部（大昭）、網野第3分団第3部（高橋）
 - 新** 消防車庫の整備【150万円】(P209)
 - ・網野第2分団第1部の車庫を北大路地区内に整備 ※平成31年度は設計のみ
 - 峰山・網野地域の防災行政無線デジタル化【2億6,900万円】(P212)



特別会計・企業会計への繰出金等の状況

性質	繰出金等名称	平成31年度	平成30年度	増減額
繰出金	国民健康保険事業	4億2,965万円	4億1,990万円	975万円
	国民健康保険直営診療所事業	9,001万円	7,482万円	1,519万円
	後期高齢者医療事業（※）	10億1,971万円	9億9,466万円	2,505万円
	介護保険事業	8億9,121万円	8億7,621万円	1,500万円
	介護サービス事業	4,000万円	4,000万円	0万円
	簡易水道事業	—	3億4,845万円	△3億4,845万円
	下水道関連	11億8,600万円	12億6,700万円	△8,100万円
	集落排水事業	2億3,600万円	2億5,300万円	△1,700万円
	公共下水道事業	8億2,800万円	8億9,900万円	△7,100万円
	浄化槽整備事業	1億2,200万円	1億1,500万円	700万円
補助費等	工業用地造成事業	0万円	1億3,427万円	△1億3,427万円
	小計	36億5,658万円	41億5,531万円	△4億9,873万円
	水道事業会計	3億2,088万円	908万円	3億1,180万円
出資	病院事業会計	9億9,733万円	9億1,867万円	7,866万円
	小計	13億1,821万円	9億2,775万円	3億9,046万円
出資	水道事業会計出資金	8,000万円	2億4,000万円	△1億6,000万円
	合計	50億5,479万円	53億2,306万円	△2億6,827万円

（※）後期高齢者医療連合負担金（医療分）を含む

※平成31年度から、簡易水道事業特別会計は水道事業会計へ統合

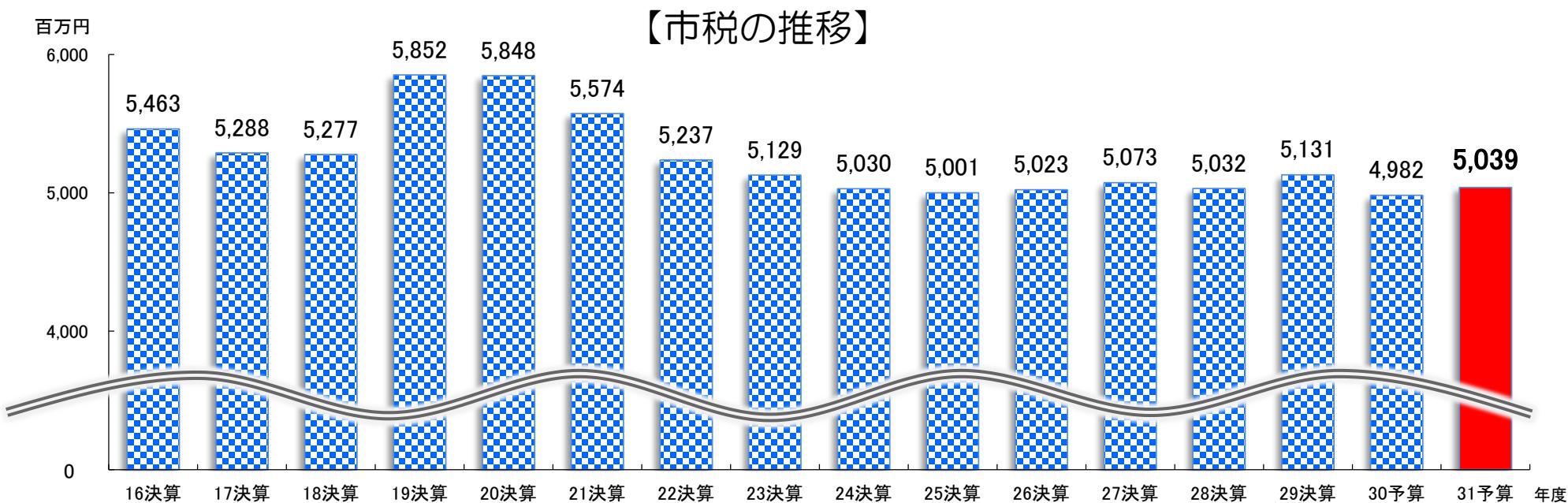


市税の状況

平成31年度 市税総額 50億3,923万円(前年度:49億8,209万円)
対前年度 5,714万円 1.1%の増

※依然厳しい状況ではあるが、市民税、固定資産税は增收見込み

・個人市民税	19億 982万円	(H30 18億8,096万円)	対前年度	2,886万円
・法人市民税	2億4,116万円	(H30 2億2,732万円)	対前年度	1,384万円
・固定資産税	23億3,585万円	(H30 23億 898万円)	対前年度	2,687万円
・市たばこ税	2億9,086万円	(H30 3億1,100万円)	対前年度	△2,014万円





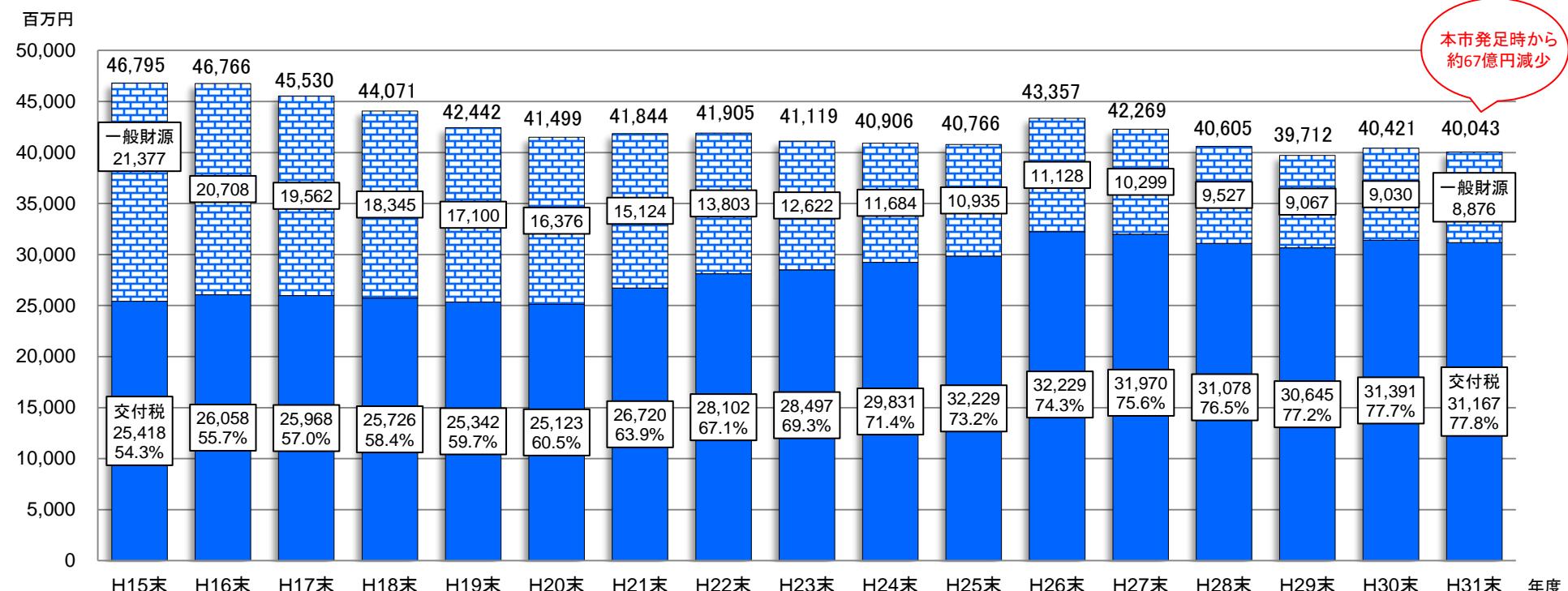
市債現在高の状況

平成31年度末市債現在高見込み

400億4,296万円(対前年度末見込:△3億7,788万円 0.9%の減)

平成31年度は、災害復旧事業や峰山クリーンセンターの基幹的設備改良事業をはじめとする大型の建設事業等の実施があるものの、市債現在高は減少している。

しかしながら、平成32年度以降も大型事業が控える中、中長期的に市債現在高に留意していく必要があるとともに、引き続き交付税措置がある有利な市債の借り入れに努め、市の実質的な負担分の軽減に努めていく。



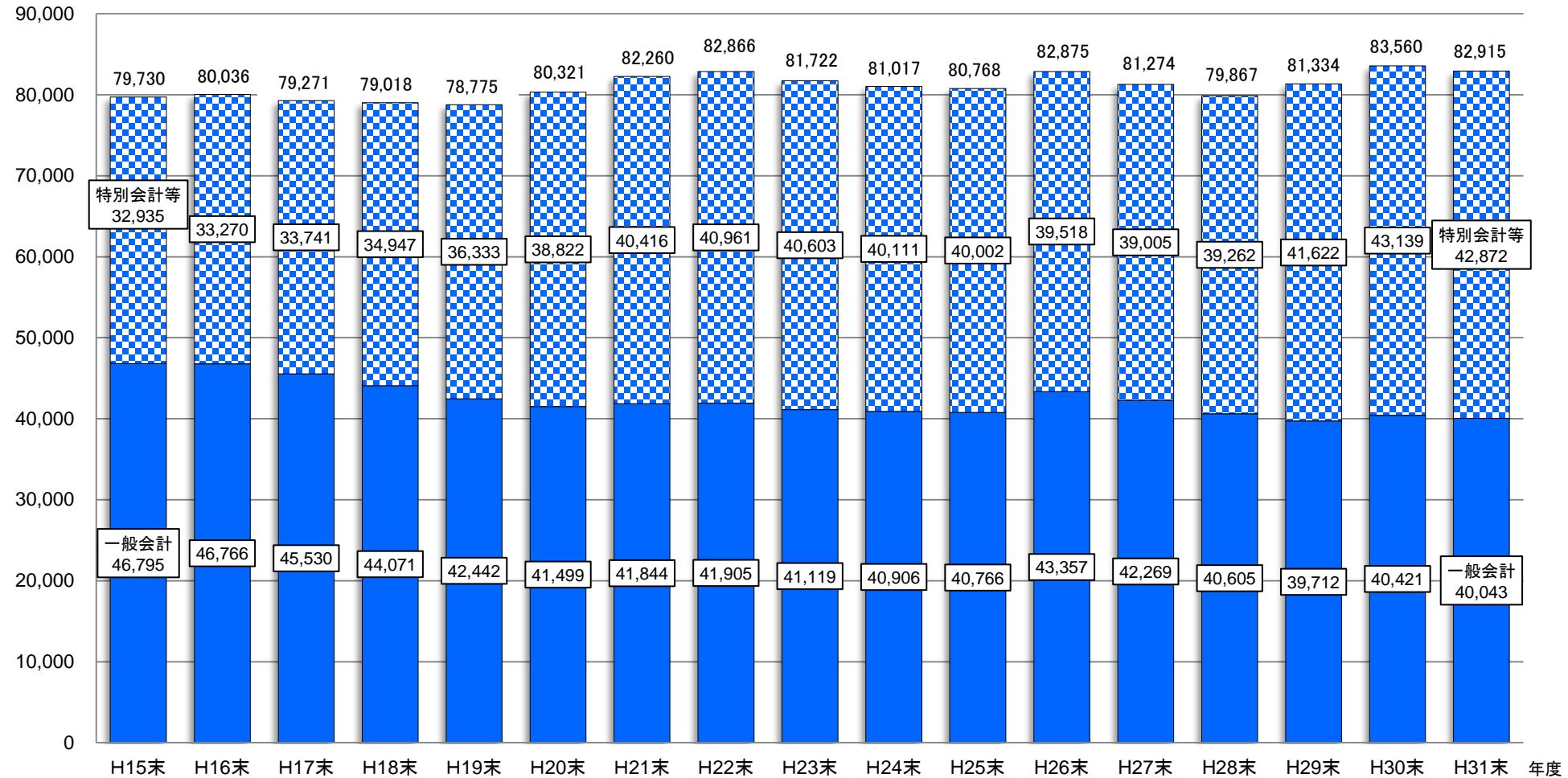
※H29年度以前の現在高は決算額、H30・H31は見込額

※うち交付税は、各区分の地方債残高に対する地方交付税算入率を乗じて理論的に算出したもの



《参考》全会計の市債現在高の推移

百万円



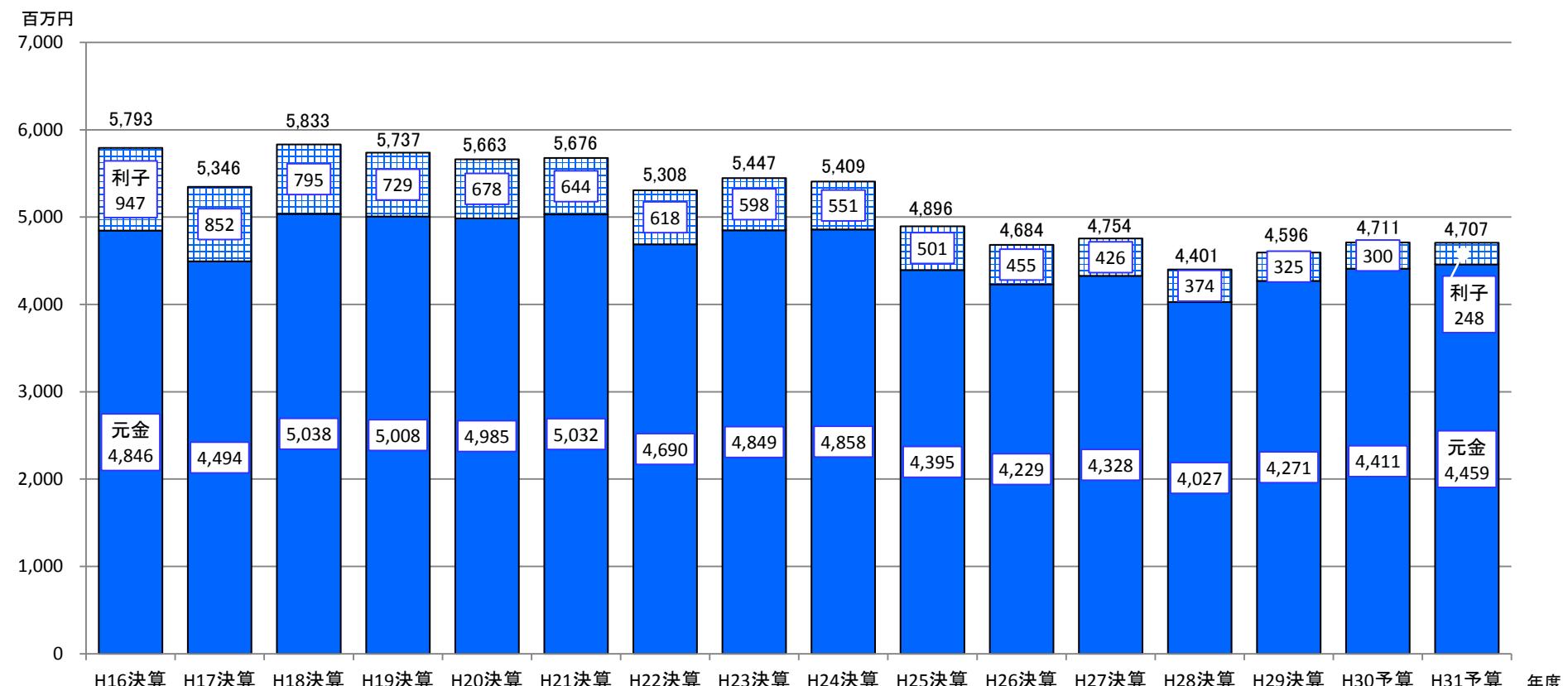
※H29年度以前の現在高は決算額、H30・H31年度は見込額



公債費の状況

平成31年度 公債費総額 47億742万円 ⇒市債返済に係る公債費は、ほぼ横ばい

合併以降、公債費の抑制に努めているが、法改正前の合併特例事業債の活用期限であった平成26年度までに市債を財源とした大型の普通建設事業を集中実施したこともあり、その元金返済が平成29年度から本格的に始まっている。平成36年度まで合併特例債が活用できるようになり、有利な地方債を活用し課題となっている大型事業に取り組む必要もあるため、その動向を注視する必要がある。



※H29年度以前の現在高は決算額、H30・H31年度は予算額

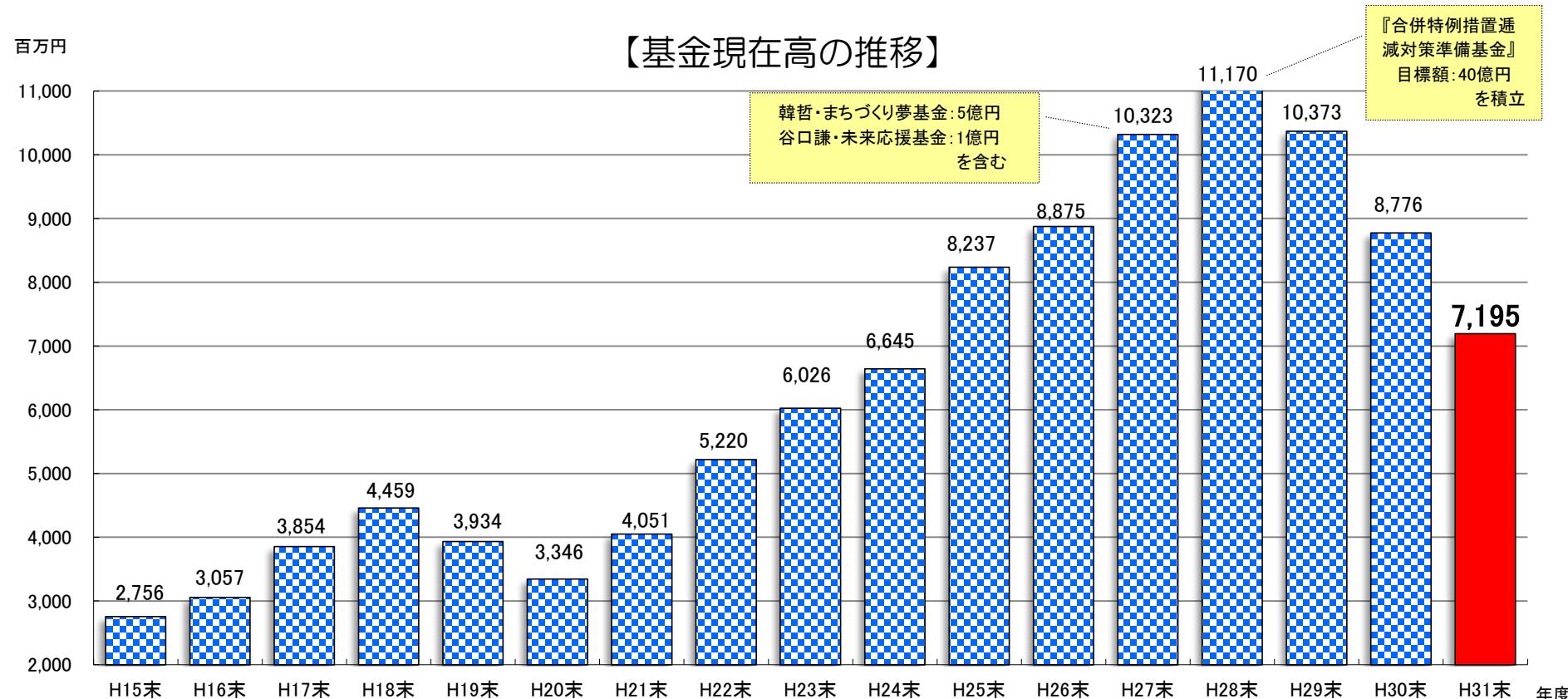


基金の状況

平成31年度末基金現在高見込み(一般会計)

71億9,479万円 (対前年度末見込み: △15億8,158万円 18.0%の減)

平成22年度からの「合併特例措置適減対策準備基金」の積立や、平成27年度からの“ふるさと応援寄附金”の増加による「ふるさと応援基金」の積立て等により基金現在高は増加していたが、平成29、30年度の台風被害等に多額の財政調整基金を活用する必要が生じた。こうした中、平成31年度では、合併特例措置適減対策準備基金から7.5億円、財政調整基金から2億円を取り崩し、財源確保している。



※H29年度以前の現在高は決算額、H30・H31年度は見込額

**平成 31 年 度
京丹後市一般会計当初予算の概要**

- 予 算 規 模 等 数 値 関 係 編 -

**平 成 31 年 2 月
京 丹 後 市**

平成31年度の予算規模等

▶ 予算の規模

一般会計	338億1,000万円(H30 336億7,000万円)	1億4,000万円増(0.4%)
特別会計(13)	185億5,780万円(H30 200億7,670万円)	△15億1,890万円 (△7.6%)
企業会計(2)	115億3,091万円(H30 113億4,315万円)	1億8,776万円増(1.7%)
計(16)	638億9,871万円(H30 650億8,985万円)	△11億9,114万円 (△1.8%)

※簡易水道事業特別会計は、水道事業会計へ統合

▶ 主な歳入のポイント(一般会計)

(1) 市 税	50億3,923万円(H30 49億8,209万円)	5,714万円増	1.1%
〔地財対策 1.9%〕			
・個人市民税	19億 982万円 (H30 18億8,096万円)	2,886万円増 (1.5%)	
・法人市民税	2億4,116万円 (H30 2億2,732万円)	1,384万円増 (6.1%)	
・固定資産税	23億3,585万円 (H30 23億 898万円)	2,687万円増 (1.2%)	
・軽自動車税	2億1,016万円 (H30 2億 6万円)	1,010万円増 (5.0%)	
・市たばこ税	2億9,086万円 (H30 3億1,100万円)	△2,014万円 (△6.5%)	

(2) 地方交付税	136億円(H30 135億円)	1億円増	0.7%
〔地財対策 1.1%〕			
・普通交付税	123億円 (H30 124億円)	△1億円 (△0.8%)	
・特別交付税	13億円 (H30 11億円)	2億円増 (18.2%)	

※臨時財政対策債を含めた場合(実質的な地方交付税の総額)

143億円(H30 143億6,000万円) △6,000万円(△0.4%)

(3) 市 債	40億8,100万円(H30 39億8,240万円)	9,860万円増	2.5%
〔地財対策 2.3%〕			

※うち 臨時財政対策債 7億円(H30 8億6,000万円) △1億6,000万円(△18.6%)
〔地財対策 △18.3%〕

⇒ 地方債依存度 12.1%(H30 11.8%)

⇒ プライマリーバランス 6億2,642万円黒字 (歳入額－市債発行額)－(歳出額－公債費)

⇒ 平成31年度末現在高見込額 400億4,296万円(H30 404億2,083万円) △0.9%

住民1人当たりの市債額(一般会計) 72.8万円(H30 73.4万円) △0.6万円

※平成31年1月末現在の住基人口(55,036人)で比較

※全会計の平成31年度末現在高 829億1,511万円(H30 835億5,985万円) △0.8%

住民1人当たりの市債額(全会計) 150.7万円(H30 151.8万円) △1.1万円

▶ 主な歳出のポイント(一般会計)

(1) 人 件 費	56億 786万円(H30 57億2,924万円)	△1億2,138万円 △2.1%
〔地財対策 0.1%〕		

- 職員給与 50億7,910万円 (H30 52億1,557万円) △2.6%
 ※職員数(一般会計) 648人(H30 656人) △8人 △1.2%
- 市長等 6,640万円 (H30 6,637万円) 0.0%
 ※市長、副市長、教育長 給料5%カット 効果額 310万円減
- 議員(22人) 1億7,160万円 (H30 1億7,242万円) △0.5%
 ※議員共済会負担率の減 (38.2/100→36.9/100) 130万円減
- その他委員 2億9,075万円 (H30 2億7,488万円) 5.8%
 ※その他委員数 3,401人(H30 2,796人)
 ※参議院議員選挙投票立会人170人、農林業センサス統計調査員127人などが増

(2) 投 資 的 経 費	53億5,258万円(H30 48億5,548万円)	4億9,710万円増 10.2%
〔地財対策 12.1%〕		

- 普通建設事業費 43億3,644万円(H30 43億5,286万円) △1,642万円(△0.4%)

【主な事業】 ※費目順

・庁舎再配置事業(網野庁舎解体撤去)	2億2,175万円
・移住促進・空家改修支援事業費補助金	1,230万円
・ブロードバンドネットワーク運営事業	1億 655万円
・地域集会施設整備費補助金	7,838万円
・京都丹後鉄道利用促進対策事業	2億1,020万円
新 ・大宮こども園空調設備改修事業	3,400万円
新 ・旧エコエネルギーセンター部分的解体撤去事業	2億 170万円
・峰山クリーンセンター基幹の設備改良事業(継続費3年目)	10億1,031万円
・宇川地区農業用施設改修事業	2,309万円
新 ・水産業強化支援事業補助金	8,100万円
・製造・加工業経営革新等推進事業補助金	2,000万円
・観光インフラ整備等促進事業補助金	8,000万円
・市道維持補修事業	2,000万円
・道路新設改良事業	4,200万円
・社会資本整備総合交付金事業	2億5,100万円
・河川改修事業	8,020万円
・内水処理対策事業	2億1,530万円
・峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業(継続費1年目)	2億8,900万円
・民間施設ブロック塀除去費補助金	150万円
新 ・救急用場外離着陸場(ヘリポート)整備事業(旧宇川中学校)	2,557万円
・消防団消防車両整備事業	2,500万円
・防災行政無線デジタル化事業(峰山・網野町域、継続費2年目)	2億6,900万円
・久美浜小学校プール改修事業	1億7,830万円

- 災害復旧費 10億1,614万円(H30 5億 262万円) 5億1,352万円増(102.2%)

・農地・農業用施設災害復旧事業	2億7,016万円
・公共土木施設災害復旧事業	7億4,298万円
・その他公共施設災害復旧事業	300万円

(3) 一般行政経費	95億2,579万円(H30 93億 626万円)	2億1,953万円	2.4%
(扶助費を除く)	〔地財対策 2.8%〕		

◆主なもの

○物件費	58億7,515万円(H30 58億1,486万円)	6,029万円増(1.0%)
------	----------------------------	----------------

新	・議会ICT化機器導入等経費	507万円
	・市移住支援センター「丹後暮らし探究舎」運営経費	739万円 (H30 780万円) △41万円
	・ふるさと応援寄附金推進経費	1億2,138万円 (H30 1億3,169万円) △1,031万円
新	・京丹後市政15周年記念経費	88万円
新	・新たな地域コミュニティ組織づくり研修経費	120万円
	・心のバリアフリー促進経費	760万円
	・放課後児童クラブ運営経費	1億7,269万円 (H30 1億6,649万円) 620万円増
	・公立保育所運営経費(大宮北保育所)	2億2,229万円 (H30 2億2,032万円) 197万円増
新	・し尿処理施設整備調査経費	520万円
新	・ため池ハザードマップ作成経費	610万円
新	・(仮称)Rico Labo開設支援経費	42万円
新	・インバウンド観光修景地整備経費	350万円
	・地籍調査経費	1億2,183万円 (H30 1億1,386万円) 797万円増
	・オリンピック・パラリンピックホストタウン推進経費	174万円 (H30 756万円) △582万円
	・ワールドマスターズゲームズ関西推進経費	144万円 (H30 133万円) 11万円増

○補助費等	32億3,670万円(H30 28億9,128万円)	3億4,542万円増(11.9%)
-------	----------------------------	-------------------

新	・地域おこし協力隊起業支援補助金	100万円
新	・(仮称)近未来技術シンポジウム開催支援補助金	200万円
	・私立保育所保育事業補助金	3,058万円 (H30 3,439万円) △381万円
	・市立病院繰出金	9億9,733万円 (H30 9億1,867万円) 7,866万円増
	・水道事業会計繰出金	3億2,088万円 (H30 908万円) 3億1,180万円増
新	・移住者就労等支援金	100万円
	・農村型小規模多機能自治推進事業補助金	30万円
新	・水産資源を活かした食の観光まちづくり事業補助金	50万円
新	・京丹後ガストロバカ開催補助金	79万円
	・大河ドラマ「麒麟がくる」推進協議会負担金口	75万円 (H30 40万円) 35万円増
	・地域おこし企業人交流プログラム受入事業負担金	1,000万円 (H30 1,000万円)
	・中学生海外派遣事業費補助金	349万円 (H30 250万円) 99万円増
新	・京丹後チャレンジデー実行委員会補助金	50万円
	・SUP全国大会開催補助金	71万円

○投資及び出資金	8,000万円(H30 2億4,000万円)	△1億6,000万円(△66.7%)
----------	------------------------	--------------------

・水道施設改修事業への出資金(中野浄水場更新整備)

○積立金	2億9,321万円(H30 3億 824万円)	△1,503万円(△4.9%)
------	-------------------------	-----------------

・ふるさと応援基金積立金	2億7,003万円 (H30 3億 3万円) △3,000万円
・韓哲・まちづくり夢基金積立金	377万円 (H30 379万円) △2万円
・学校教育施設整備基金積立金	138万円 (H30 138万円)
・スポーツ施設整備基金積立金	1,536万円

(4) 扶助費	45億4,737万円(H30 45億5,132万円)	△395万円	△0.1%
---------	----------------------------	--------	-------

・障害福祉サービス介護給付費等	15億4,621万円 (H30 15億2,028万円)	2,593万円増
・養護老人ホーム入所措置費	1億5,305万円 (H30 1億4,600万円)	705万円増
・子育て支援医療給付費	1億8,033万円 (H30 1億9,072万円)	△1,039万円
・児童手当給付費	7億3,432万円 (H30 7億6,036万円)	△2,604万円
・児童扶養手当給付費	2億8,022万円 (H30 2億2,512万円)	5,510万円増
・保育所運営委託	3億2,645万円 (H30 3億1,985万円)	660万円増
・認定こども園施設給付費	1億1,480万円 (H30 1億2,264万円)	△784万円
・生活保護費	6億8,949万円 (H30 7億1,164万円)	△2,215万円

(5) 維持補修費	4億1,240万円(H30 3億6,121万円)	5,119万円増	14.2%
〔地財対策 3.2%〕			

・観光指定管理施設大規模改修事業	1,500万円 (H30 800万円)	700万円増
・市道維持補修事業	7,900万円 (H30 7,820万円)	80万円増
・除雪事業	2億2,169万円 (H30 1億9,951万円)	2,218万円増

(6) 繰出金	36億5,659万円(H30 41億5,531万円)	△4億9,872万円	△12.0%
---------	----------------------------	------------	--------

・国民健康保険事業特別会計繰出金	4億2,965万円 (H30 4億1,990万円)	975万円増
・京都府後期高齢者医療広域連合負担金	7億6,783万円 (H30 7億4,745万円)	2,038万円増
・後期高齢者医療事業特別会計繰出金	2億5,188万円 (H30 2億4,721万円)	467万円増
・介護保険事業特別会計繰出金	8億9,121万円 (H30 8億7,621万円)	1,500万円増
・集落排水事業特別会計繰出金	2億3,600万円 (H30 2億5,300万円)	△1,700万円
・公共下水道事業特別会計繰出金	8億2,800万円 (H30 8億9,900万円)	△7,100万円
・工業用地造成事業特別会計繰出金	0万円 (H30 1億3,427万円)	皆減
・簡易水道事業特別会計繰出金	0万円 (H30 3億4,845万円)	皆減

(7) 公債費	47億 742万円(H30 47億1,119万円)	△377万円	△0.1%
〔地財対策 △2.4%〕			

・市債元金償還	44億5,888万円 (H30 44億1,158万円)	4,730万円
・市債償還利子	2億4,774万円 (H30 2億9,881万円)	△5,107万円

▶ 基金での財源確保

○ 合併特例措置通減対策準備基金の取り崩し	7億5,000万円 (H30 10億円)	△25.0%
○ 財政調整基金の取り崩し	2億円 (H30 0万円)	皆増
○ その他基金の取り崩し	9億2,480万円 (H30 9億8,378万円)	△6.0%
計	18億7,480万円 (H30 19億8,378万円)	△5.5%

[その他基金の内訳]

奨学基金	700万円
災害対策基金	300万円
地域振興基金	2億8,000万円
観光インフラ整備等促進実行調整費基金	8,000万円
ふるさと応援基金	2億2,000万円
再編交付金事業基金	3億 173万円
韓哲・まちづくり夢基金	2,357万円
谷口謙・未来応援基金	950万円

※財政調整基金は予算編成時において、未確定歳入の代替財源等として計上、年度内で復元努力

【特別会計及び企業会計の主な事業内容】

■特別会計

【国民健康保険事業】 予算額 65 億 3,000 万円（前年比 6,500 万円増、1.0%）

保険給付費 46 億 8,450 万円（前年比 646 万円増、0.1%）

国民健康保険事業費納付金 16 億 8,748 万円（前年比 1 億 5,522 万円増、10.1%）

- ・国保都道府県広域化に伴う京都府への納付金

特定健康診査等事業 5,526 万円（前年比△370 万円、△6.3%）

- ・特定健康診査、短期総合機能検査（人間ドック等）など

※国民健康保険税の税率・税額の改定（案）

	医療分	支援分	介護分	計
所 得 割	6.54%	2.20%	2.10%	10.84%
資 産 割	19.10%	6.40%	6.50%	32.00%
均 等 割	21,200 円	7,200 円	9,600 円	38,000 円
平 等 割	22,400 円	7,600 円	6,600 円	36,600 円

（参照）別紙 報道資料「京丹後市国民健康保険税の税率・税額の改定（案）について」

【国民健康保険直営診療所事業】 予算額 2 億 6,000 万円（前年比△5,200 万円、△16.7%）

直営診療所管理費 1 億 7,529 万円（前年比△5,682 万円、△24.5%）

- ・市運営（3 診療所：間人、野間、佐濃）
- ・指定管理による運営（3 診療所：大宮、五十河、宇川）
- ・大宮診療所の駐車場を拡張整備<1,501 万円>

利用者駐車スペース 20 台分を整備（H32.3 月完成予定）

※現在の駐車スペースは 18 台（借地）

医業費（3 診療所） 6,541 万円（前年比△646 万円、△9.0%）

- ・医薬材料費、医療用機械器具借上料、血液検査等委託料など

【介護保険事業】 予算額 65 億 1,000 万円（前年比 1 億 7,000 万円増、2.7%）

介護保険給付費 60 億 9,981 万円（前年比 2 億 154 万円増、3.4%）

- ・介護サービス給付費、介護予防サービス給付費など

地域支援事業費 3 億 2,956 万円（前年比△3,453 万円、△9.5%）

- ・〔新規〕「健康長寿をかなえる市民講演会」を開催
- ・〔新規〕生涯活躍のためのフレイルチェックリストの作成・活用

※「フレイル（虚弱）」とは、加齢に伴って筋力や心身の活力が低下した状態をいう

その他、介護予防体操の実施や認知症総合支援、成年後見制度利用支援など



〔下水道関連3会計〕予算額37億4,900万円(前年比△1億7,700万円、△4.5%)

平成32年4月から、「集落排水事業特別会計」、「公共下水道事業特別会計」、「浄化槽整備事業特別会計」のいわゆる下水道関連3会計を統合し、公営企業会計へ移行(予定)のため、その準備も進める。

【集落排水事業】 予算額4億3,600万円(前年比△1,000万円、△2.2%)

施設管理費	1億1,424万円(前年比283万円増、2.5%)
・処理場9か所、マンホールポンプ105基	
施設建設費	3,130万円(前年比△444万円、△12.4%)
・管渠布設等工事、公共汚水ます設置工事	
公営企業会計移行業務	1,033万円(前年比178万円増、20.8%)
・移行業務、システム導入業務委託	

【公共下水道事業】 予算額29億7,700万円(前年比△1億7,000万円、△5.4%)

施設建設費	10億8,475万円(前年比△1億9,009万円、△14.9%)
・管渠布設費、処理場・ポンプ場長寿命化対策工事	
施設管理費	3億5,854万円(前年比△771万円、△2.1%)
・処理場5か所、マンホールポンプ139基	
下水道啓発事業	658万円(前年比298万円増、82.8%)
・〔新規〕市制15周年記念マンホールふたの作成など	
※デザイン募集中(平成31年4月10日まで)	
公営企業会計移行業務	1,429万円(前年比△8,504万円、△85.6%)
・移行業務、システム導入業務委託	

【浄化槽整備事業】 予算額3億3,600万円(前年比300万円増、0.9%)

個別処理区域の浄化槽設置工事	1億2,903万円(前年比73万円増、0.6%)
・75基分	
浄化槽管理費	1億3,302万円(前年比86万円増、0.7%)
・1,550基分	
公営企業会計移行業務	317万円(前年比△123万円、△28.0%)
・移行業務、システム導入業務委託	

■企業会計

《水道事業会計》

項目	平成 31 年度	平成 30 年度	増減額	増減率
収益的	収入	13 億 6,217 万円	7 億 2,123 万円	6 億 4,094 万円
	支出	17 億 718 万円	8 億 3,243 万円	8 億 7,475 万円
資本的	収入	9 億 6,573 万円	7 億 8,132 万円	1 億 8,441 万円
	支出	14 億 9,364 万円	11 億 843 万円	3 億 8,521 万円

平成 31 年度から簡易水道事業特別会計を統合

中野浄水場更新整備事業（峰山）

3 億円

- ・総事業費：21 億 4,070 万円
- ・事業期間：平成 29 年度～平成 33 年度 5 か年
※3 月補正で継続費の期間変更
- ・平成 31 年度の事業内容
機械設備<8,603 万円>、建築工事<1 億 4,220 万円>、電気工事<6,108 万円>、管理業務<1,069 万円>

施設改良事業

5 億 9,757 万円

- ・配水管布設及び布設替事業など

《病院事業会計》

項目	平成 31 年度	平成 30 年度	増減額	増減率
収益的	収入	75 億 6,230 万円	74 億 8,900 万円	7,330 万円
	支出	75 億 6,230 万円	77 億 430 万円	△1 億 4,200 万円
資本的	収入	5 億 5,460 万円	14 億 9,517 万円	△9 億 4,057 万円
	支出	7 億 6,779 万円	16 億 9,799 万円	△9 億 3,020 万円

【弥栄病院】

医療機器等整備

1 億 840 万円

※4 月から常勤医 2 名赴任

産婦人科 1 名（現行 2 名⇒3 名へ）、小児科 1 名（現行 0 名⇒1 名へ）

【久美浜病院】

医師住宅の改修

2,300 万円

医療機器等整備

8,000 万円

※「京丹後市口腔総合保健センター（仮称）」を設置し、「お口の健康づくり」を進め、健康寿命の延伸を図る

※本市初となる小児外科専門外来と小児口腔外科外来を開設

【看護師等修学資金貸付金】

1,440 万円

看護師・助産師を養成する学校の修学に要する経費を貸与

貸与の額：月額 5 万円